

海外ノ一ト

- 一、戦後の世界に於ける米の需給事情に關する統計
- 二、印度の農地改革
- 三、改革後の東ドイツ農業

一、戦後の世界における米の 需給事情に關する統計

世界の米に關する文献、資料、統計は、今次大戰以前にも多かつたとは言えないが、戦後については我々が多少とも全體的概観をえられる資料としては、僅かにFAO (Food and Agriculture Organization of the United Nations) の刊行物があるのみと言つてもよいであろう。別掲の「統計」は、FAOの刊行資料に據つて、集め得る限りでの米に關する統計數字を一表にまとめ、概観の便宜に供しようとしたものである。

従來、世界の米に關する諸統計は、種々の理由からその正確度、相互比較可能性については疑問とされているが、FAOの

資料も又この點では同様であり、正に一應の概況を示すにすぎないであろう。

戦前（一九三四—三八年平均）と戦後を比較して、注目すべき諸點を若干拾つて見よう。

(一) 先ず稻作面積について——表では「收穫面積」としてしか扱えられないが——。戦前に於ては、アジアは全世界の約九六%を占めていたが、戦後は九三%（一九四九—五〇年度）に低下しその増加傾向は最も緩やかである。これに對して、アジア以外の諸地域（ヨーロッパを除く）の稻作面積は何れも急速な増加傾向を示し、特に合衆國、ブラジルを含むアメリカ兩大陸の増加が著しい。アジアの稻作面積の停滯は主要三大輸出國殊にビルマ及びインドシナ、更に中國に於ける絶對的減少（政治的不安、生産者價格の低位）に原因するが、尙、米不足諸國における稻作擴張の困難（耕地擴張の技術的困難、他作物との競合關係）にも因るであらう。これに對して合衆國、ブラジル、エヂプトの如く急速な稻作の擴張を示した諸國に於ては、戦後の米不足・米價上昇に刺戟されて耕地擴張或いは他作物排除によつて稻作面積を増大したが、今や、米輸入國における小麥その他穀物消費の増大（作付の増加或いは小麥と米の價格差の擴大）による米輸入需要の減退、生産費がアジアの米輸出國に比して高いことのために、稻作を制限し、生産費低下或いは他輸出作物への轉換が問題となつている。アジアの米輸入國では何れも米の増産自給度向上のための諸計畫が立てられているが、急速顯著な効果は望み難い。（米以外

戦後の世界に於ける米の需給事情に関する統計

… は、利用しうるデータのないことを示す。
- は、無視しうる程度にすぎない場合或いは全くないことを示す。

	稲 收 穫 面 積 (単位=1000ヘクタール)					1ヘクタール當り収 穫 量 (単位=100 匁)					収 生 産 量 (単位=1000メートル・トン)					米 輸 出 量 (単位=1000メートル・トン)					米 輸 入 量 (単位=1000メー・ル・トン)					米輸出入量 収生産量		食糧作物收穫面積 〔耕地〕面積		1934-38 年 平 均			1947-48 年 度																											
	1934- 38年 平 均	1946 年 度	1947	1948	1949	1934- 38年 平 均	1946 年 度	1947	1948	1949	1934- 38年 平 均	1946 年 度	1947	1948	1949	1934-38年 平 均	1946 年 度	1947	1948	1949	1934-38年 平 均	1946 年 度	1947	1948	1949	1934-38年 平 均	1948 年 度	稲	その 他の 食糧 作物	一 人 當 り 米 消 費 水 準			一 人 當 り 米 消 費 水 準																											
																														年當り	1日當り カロリー	穀物全体 から採る 1人1日 當り	年當り	1日當り カロリー	穀物全体 から採る 1人1日 當り																									
ア ジ ア																																																												
中 2 滿 洲 國 省 洲 灣	a) 19,771	18,278	18,362	18,461	18,500	a) 25.3	25.2	25.3	25.2	...	a) 50,064	46,007	46,507	46,524	44,500	12.4	}	0.7	0.8	...	...	625.9	}	205.0	263.0	384.0	150.0	+	0.15	}	-	1.2	25.1	65.6	86.9	817	1,623	79.5	747	1,558																				
	a) 229	...	217	...	...	a) 17.9	...	21.2	...	...	a) 411	...	459	...	...	4.5																									...	...	...	...	1.1	...	205.0	263.0	384.0	150.0	+	1.2	1.5	...						
	a) 666	581	589	720	740	a) 24.6	18.8	20.5	21.2	...	a) 1,642	1,091	1,205	1,530	1,680	674.9																									...	...	...	...	78.3	...	300.0	331.0	145.0	+	55.9	67.5	...	...	...	...	...	...		
	b) 22,307	24,680	24,612	24,475	24,951	b) 13.1	12.3	12.1	11.7	...	b) 29,204	30,260	29,847	28,748	30,600	254.0																									...	...	...	...	1,701.0	...	362.0	458.9	798.0	801.0	+	9.0	25.0	41.3	79.8	750	1,317	67.7	636	1,084
	b) 7,562	8,902	8,613	8,513	8,700	b) 14.8	14.4	13.7	13.7	...	b) 11,169	12,822	11,819	11,621	11,516	260.0																									...	300.0	331.0	145.0	...	...	...	...	...	+	3.6	40.3	28.9	...	...	...	...	...	...	
イ バ キ ス タ ン	3,169	3,100	3,120	3,125	3,150	36.3	36.9	36.2	37.2	36.6	11,501	11,453	11,298	11,632	11,516	25.0	...	...	...	...	...	1,757.0	16.4	2.8	35.0	160.0	+	23.2	...	0.5	52.9	41.2	133.8	1,257	1,527	102.4	968	1,322																						
日 ビ ン ド ン	4,931	3,018	3,624	3,880	3,100	14.1	12.7	15.0	13.6	13.5	6,971	3,836	5,429	5,287	4,170	2,954.2	424.0	805.0	1,230.0	1,190.0	...	...	...	...	...	+	65.1	+	34.9	41.4	(3.5)	141.8	1,322	1,399	163.7	1,538	1,602																							
イ ン ド ネ シ ア	5,590	3,950	4,310	4,450	4,900	11.6	10.9	11.1	11.5	...	6,498	4,290	4,800	5,100	5,550	1,320.2	100.9	67.1	172.0	93.0	...	3.4	0.6	0.1	...	+	31.2	+	5.5	91.7	(10.1)	139.7	1,313	1,350	120.5	1,132	1,294																							
朝 鮮	3,040	3,655	4,304	4,150	4,450	14.3	12.1	12.8	12.6	12.7	4,357	4,642	5,506	5,250	5,630	1,388.0	455.1	384.3	812.0	1,215.0	...	...	...	...	...	+	49.0	+	22.7	87.4	0.3	97.6	955	966	139.4	1,363	1,370																							
イ ン ド ネ シ ア	c) 1,648	1,098	1,114	1,112	1,044	c) 24.9	22.0	24.9	27.9	28.3	c) 4,212	2,418	2,779	3,107	2,950	1,158.0	...	...	...	...	...	...	...	46.0	72.0	+	42.3	+	4.0	...	...	...	...	...	...	...	...																							
イ ン ド ネ シ ア	3,843	3,260	3,568	3,719	...	15.8	13.3	14.4	14.5	...	6,081	4,338	5,144	5,402	6,199	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	+	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...																							
ジャ バ の 他 の 諸 島	199	196	221	218	...	22.6	18.6	21.1	22.6	...	448	365	466	493	3,788	19.5	...	...	0	0	...	98.0	117.0	207.0	348.0	+	4.0	+	5.7	...	...	...	...	...	...	...	...																							
マ カ サ ラ の 他 の 諸 島	2,279	...	...	...	...	15.2	...	...	...	...	3,458	...	3,407	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	+	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...																							
フ ィ リ ッ ピ ン	1,990	1,949	2,041	2,164	2,125	10.9	11.3	11.4	11.5	11.9	2,179	2,198	2,335	2,491	2,530	2.7	...	28.4	...	...	...	37.8	220.0	70.0	110.0	130.0	+	2.5	+	7.2	26.4	10.6	96.6	908	1,222	78.7	740	1,095																						
マ カ サ ラ	298	329	342	340	368	17.2	13.2	16.2	14.8	...	513	435	553	502	645	177.9	...	...	...	...	...	718.5	284.0	271.0	480.0	510.0	+	162.1	+	133.5	16.0	1.1	187.8	1,837	2,000	125.6	1,228	1,677																						
マ カ サ ラ	344	375	388	392	...	9.9	6.2	6.5	6.6	...	340	231	251	257	...	...	...	...	...	...	...	530.2	257.8	263.5	401.0	401.0	+	240.0	+	245.4	30.0	(11.4)	124.4	1,169	1,236	63.1	600	1,045																						
マ カ サ ラ	d) 219	...	...	180	...	d) 19.3	...	...	23.6	...	d) 423	420	439	424	...	29.5	54.6	12.3	0	0	...	0.2	...	...	...	+	10.7	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...																							
マ カ サ ラ	152	...	...	...	...	13.5	...	...	...	...	205	300	260	370	340	1.4	2.4	...	...	...	...	...	1.8	1.2	...	...	+	1.0	...	...	...	...	...	...	...	...	...																							
ア ジ ア 小 計	80,100	78,000	80,100	80,600	81,520	17.7	16.8	16.8	16.8	...	141,800	130,900	134,700	135,200	137,000	(346.0)	(0.3)	(3.3)	...	...	141,800	130,900	134,700	135,200	137,000	-	2.1	+	0.5	...	...	...	...	...	...	...	...																							
ア フ リ カ																																																												
エ ジ プ ト	174	265	326	330	295	34.9	35.4	39.2	39.6	39.6	609	939	1,276	1,308	1,168	99.5	203.3	167.3	336.0	309.0	...	2.0	-	-	...	+	24.6	+	40.5	13.5	(66.6)	16.8	164	1,752	24.5	240	1,716																							
	500	572	490	630	580	12.3	13.6	12.9	15.1	...	613	777	631	950	700	4.2	5.4	1.7	0	...	...	7.8	-	-	...	+	0.9	+	...	9.8	(8.9)	120.9	1,136	1,287	110.3	1,037	1,148																							
	580	1,016	715	...	...	7.0	7.1	8.8	...	...	405	723	631	...	...	...			...	...	...	76.1	0.1	29.9	49.0	35.0	-	2.6	-	11.9	7.1	(51.8)	...	...	...	...	...																							
	140	...	316	316	...	13.4	...	8.5	8.5	...	187	...	270	270	...	0.4	-	-	...	...	...	1.0	-	-	...	+	0.5	-	...	...	...	...	...	...	...	...																								
	...	...	182	243	283	...	...	9.4	7.6	...	...	...	171	184	173	...	-	-	...	...	...	5.3	-	-	3.0	1.0	-	...	2.7	...	...	...	...	...	...	...																								
ア フ リ カ 小 計	1,740	2,620	2,360	2,700	2,467	12.1	11.5	13.9	13.7	...	2,100	3,020	3,270	3,700	3,013	120.0	220.0	180.0	...	...	...	400.0	65.0	100.0	...	-	20.4	...	...	...	...	...	...	...	...	...																								
南 ア メ リ カ																																																												
ア ル ゼ ン チ ン	956	1,650	1,657	1,560	...	14.3	15.7	15.4	13.8	...	1,365	2,596	2,547	2,150	2,450	54.0	164.4	240.6	213.0	4.0	...	-	-	...	+	6.1	+	12.9	8.7	31.4	19.8	194	778	30.2	295	810																								
	c) 56	124	91	149	...	...	15.9	24.1	20.4	...	99	197	219	302	240	-	6.4	-	...	...	...	10.6	0.5	6.1	5.0	-	16.5	-	3.5	5.8	46.0	...	...	...	...	...																								
	...	...	...	84	100	...	...	...	20.2	...	66	173	135	170	140	11.6	67.0	62.0	...	...	...	-	-	...	+	27.0	...	...	...	...	...	...	...	...	...																									
	...	...	...	38	...	19.9	31.4	38.8	34.4	...	86	179	207	131	152	-	-	-	...	...	...	19.7	-	-	2.0	1.0	-	35.3	-	1.5	...	...	...	...	...	...																								
	...	...	...	52	60	28.5	33.9	22.7	23.2	...	51	140	112	120	150	0.3	3.9	...	...	...	...	32.2	-	-	...	...	-	96.3	...	...	...	...	...	...	...	...																								
南 ア メ リ カ 小 計	1,190	2,090	2,050	2,000	2,160	15.3	17.2	17.1	16.0	...	1,820	3,600	3,510	3,210	3,500</																																													

の穀類の作付面積、輸入量の増大によつて、米不足を相當程度補つてゐるが、最後の欄に見るように「穀類全體から採るカロリー」は、戦前に比して一般に低い。

(二) 次に米生産量について、戦前において、全世界の米生産量の九六%を占めたアジアは、戦後一九四九—五〇年度に於て九三%に止まり、生産の回復は尙戦前の九六%にしか達しない。これに對して、アメリカ・アフリカに於ける生産増加は著しい。アジアに於ては稲作面積の増加が遅々として進まない上に生産量も未だ戦前水準にさえ回復していない。アメリカ及びアフリカでは稲作面積、生産量共に略相伴つて急速に増大し、戦前水準を超している。従つて、アジアでは單位面積當り生産量は戦前水準に達しないが、アメリカ及びアフリカでは大體戦前水準に等しいか上昇を示している。このことは、アジアの場合には、戦災による生産資材の窮乏と不良地への稲作擴張によつて説明されるであらう。

全世界の米生産量は殆んど戦前水準に回復しているが、米を主食とするアジアは戦前水準に達していない上に、人口の相當急速な増加を考え合せれば、現在の生産量では戦前の消費水準には遠く及ばない。従つてアジアの米不足國では何れも、米の國內自給計畫への動きを示している。(それは米の輸出價格の高いこと、生産費の低いアジア米輸出國の生産低下、外貨の乏しいこと、等の條件に助長されていることは勿論であるが)生産量の増大の可能性は稲作面積の擴張にもあるが、寧ろ單位面積當り生産量の向上の餘地が大きいのではなからうか(戦後東南アジア諸國では何

れも大濯漑計畫が立案され、タイ國の如きは E C A F E — アジア極東經濟委員會——の援助によつて實行に移されている)

(三) 米の國際貿易について。アジアは戦後の米不足を反映して戦前は輸出超過であつたのに、戦後は入超を示している。これはビルマ、インドシナ、タイ國の輸出減少に原因することはいうまでもない。アジア以外の地域からの輸入超過となつてゐるが、尙米の戦前消費水準には達せず、更に米以外の穀類の生産量及び輸入量を増大しているにも拘わらず、攝取カロリー(穀類全體からの)も戦前に及ばない(米不足國の場合)。米の世界貿易量は戦前には生産量の九・五%であつたが、戦後一九四七年には僅かに四%程度にすぎない。これは各國の國內消費の増大、米輸出國の生産低下に因ると同時に、アジア諸國の購買力の低位に對するに米輸出價格の上昇、米不足國の米以外の穀物消費への轉換にも原因するであらう。

(四) 「米輸出入量の生産量に對する比率」は、アジアの場合には米輸出國、米不足國共に戦前に比較して低下を示しているのに對して、エジプト、ブラジル、合衆國等の場合は何れも輸出超過の増大が見られる。更にアジアでも米の三大輸出國(ビルマ、インドシナ、タイ國)セイロン、マレー連邦州、の比率は特に高いが、これらは輸出向作物としての米の單作或いは米以外の熱帶特産物栽培への偏向的發展の結果を如實に示すものであらう(このことは食糧作物栽培面積の「耕地」面積に對する比率と照合して見れば明らかである。尙、これと同じ傾向がキューバ、ポルト・リコ

たいていとも見られるであらう。)

アジアの主要米輸出国の戦後の動向を詳細に知る一資料としては、食糧廳「シヤムの米穀事情」(八七頁、昭和二五年七月)がある。(一九五一・一・三〇——深澤)

この統計の作成に利用したFAOの資料は次のものである。

- (1) FAO: "Yearbook of Agricultural Statistics, I - Production, M-Trade, Washington D.C., 1949, 1950.
- (2) FAO: Commodity Series No. 7, Rice Bulletin (1948).
- (3) FAO: Commodity Series No. 11, Rice Bulletin (1949).
- (4) FAO: Commodity Reports, Rice, 27 April, 1950.

右のうち、(2)は農林省總務局調査課「世界の米穀事情とその見通し」(昭和二三年)、(3)は食糧廳譯「世界の米穀事情」(昭和二四年)、(4)は農林大臣官房調査課譯「世界米穀事情」(昭和二五年)の翻譯がある。

なお、戦後におけるアジアの食糧・農業事情及び經濟一般に関する國際連合の調査資料として、次の二つは詳細な説明を與えてくれる。

農林省譯「一九四八年世界の食糧・農業事情——現状と見通しに關する調査」四〇一頁、昭和二四年、日本農村調査會發行。
國際連合アジア極東經濟委員會編、時事通信社譯「最近のアジア經濟」二三三頁、昭和二五年、時事通信社發行。

更に戦前の統計ではあるが、農林省米穀局「世界米穀統計」(昭和一〇年一〇月)は詳細包括的統計を集めて便宜である。